



みんなでチャレンジ! いきいき!!

第16号 令和6年12月23日 呉市立広小学校（文責：校長 後東貴之）

○教育目標「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成」

2学期終業式



師走の風とともに、2学期が終了しようとしています。

ひろっこは元気に2学期もいろいろなことに取り組んでくれました。保護者の皆様には、様々なところでご協力いただき、ありがとうございました。

終業式で子供たちに話したことを紹介します。

いつも、校長先生は、広小学校のみなさんに2つのことをがんばってほしいと言ってきています。

「みんなでチャレンジ」と「当たり前のことを当たり前にする」です。

2学期にも、みなさんは、いろいろな行事にみんなでチャレンジして、いきいきとやり遂げていました。

それでは、「当たり前のことを当たり前にする」ことはできたでしょうか。しっかり挨拶はできたでしょうか。授業に集中して取り組みましたか。もくもく掃除をすることはできましたか。友達と仲よくすることはできましたか。振り返ったときに、「あれ、できていなかったかもしれない」と思った人もいないのではないかと思います。

どうすれば「当たり前のことを当たり前にする」ことができるのか。それは、「よく考えて行動する」ことができればよいのです。

よく考えないで行動して問題になった小学生の例があります。

ある小学生が、友達の写真を、本人に言わずに勝手にネットへ載せてしまいました。この勝手な行動のせいで、ネットを見ていた人に名前や住所などが分かり、知らない人が家まで来てしまったという事件がありました。このようなことはひとつの例にすぎません。

ちょっとした行いや悪ふざけが取り返しのつかないことになることもあるのです。「よく考えて行動」をしていればこんなことにならずにすんだはずなのです。



行動を起こす前によく考えてください。自分の心にブレーキをかけてください。周りの人たちも、考えずに行動する仲間がいたら、「だめだよ!」と注意してあげましょう。

14日間の冬休みには、楽しみなことがいっぱいあります。いろいろな体験をして、パワーを蓄えてください。そのためには「よく考えて行動」し、「当たり前のことを当たり前にする」して、楽しく過ごしてほしいと願っています。

それでは、冬は寒いですが、心も体も温かくして、3学期に笑顔で会いましょう。